

令和3年度 大田区立南六郷中学校 自己評価 報告書

令和3年5月15日

○ 本校の概要

■生徒数: 577名 学級数: 17学級(第1学年:6学級 第2学年:5学級 3学年:6学級) 教員数: 31名

■「今年度の重点目標と方針」
(1)新型コロナウィルス感染症防止対策を講じた教育活動、及び新型コロナウィルス感染症に關わる生徒の心のケアと人権に配慮した生徒指導。(2)大田区教育委員会研究推進校として、生徒用タブレットを積極的に活用し「主体的で対話的な深い学び」、「ICTの効果的な活用」を通じた授業の充実を図る。(3)新学習指導要領の趣旨に沿った「指導と評価の一体化」を推進するとともに、主体的・対話的で深い学びを実現し、生徒に未來の創り手となるために必要な資質・能力を確実に育む。(4)保護者と連携し、生徒用タブレットを活用した「家庭学習」の充実を図る。(5)開校60周年を通して、生徒が南六郷中生としての誇りをさらに持てるようする。(6)スクールカウンセラーや外部機関と連携し、不登校、いじめの未然防止・解消及び特別支援教育の充実を図る。(7)休罰、個人情報漏洩、セクシャルハラスメント等の服務事故を起こさない、起させない職場づくりの推進。(8)管理職が、教職員のライフワークバランスを図みながらメンタルヘルスケアに努める。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

大項目	目標	取組内容	取組指標	取組評価	目標に対する成果指標	成果評価	これまでの取組 今後の改善策	学校関係者記入欄		
								評価	人数	コメント
プラン1 未来社会を創造的に生きて、からかの社会の変化にしなやかに対応する子どもの力と自信を身に付けています。	コミュニケーション能力、情報活用能力、ともに生きる力等、これから社会の変化にしなやかに対応する子どもの力と自信を身に付けています。	外国语教育指導員を効果的に活用し、外の方々とのコミュニケーション能力の育成等を図っています。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上が回答した。 2:60%以上が回答した。 1:60%未満であった。	4: 90%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	ICTを活用した授業はわかりやすく、楽しい 「学校での活動を通じて体力が向上している」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上の教員が行った。 1:60%未満であった。					B		
			4: 設置教室を使用する全正規教員が週1回以上活用した。 3:80%以上の正規教員が週1回以上活用した。 2:60%以上の正規教員が週1回以上活用した。 1:60%未満であった。					C		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					D		
		他者の人権を尊重する人権教育の推進を目指し、人権教育資料等を活用した授業を実施する。	4: 対象となる全学級(全教員)で行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。	1: 70%未満	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	ICTを活用した授業はわかりやすく、楽しい 「学校での活動を通じて体力が向上している」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					B		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					C		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					D		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					B		
プラン2 学力の向上	児童・生徒一人ひとりの学ぶ意欲を高め、確かな学力を定着させます。	学習カルテを基に児童・生徒と面談し、一人ひとりの学習のつまずきや学習方法について、指導する。	4: 対象となる全学級(全教員)で行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。	4: 90%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	毎日の授業を真剣に受けている!「授業がよくわかる」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 学期に2~3回知らせた。 3: 学期毎に知らせた。 2: 年度間に1回は知らせた。 1: お知らせできなかつた。					B		
			4: 対象児童・生徒への出席を全教員が働きかけた。 3:80%以上の教員が働きかけた。 2:60%以上の教員が働きかけた。 1:60%以下の教員が働きかけた。					C		
			4: 「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上が回答した。 2:60%以上が回答した。 1:60%未満であった。					D		
		算数・数学到達度をステップ学習チェックシートで児童・生徒、保護者に知らせる。 学習補助員等による算数・数学・英語の補習を実施する。 授業改善推進プランを、授業に生かす。	4: 対象児童・生徒への出席を全教員が働きかけた。 3:80%以上の教員が働きかけた。 2:60%以上の教員が働きかけた。 1:60%未満であった。	3: 80%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	毎日の授業を真剣に受けている!「授業がよくわかる」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					B		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					C		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					D		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					B		
プラン3 豊かな心の育成	子ども一人ひとりの正義感や自己肯定感、自己有用感などを高めるとともに、自他の命を尊重する心を育成するなど、未来への希望に満ちた豊かな心をはぐくみます。	小中一貫による教育の視点に立った生活指導の充実により、社会のルールや学校のきまりなどを守ろうとする意識を高める。	4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員が行った。 2:60%以上の教員が行った。 1:60%未満であった。	4: 90%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	「あいさつはできていける!」学校生活が楽しい!「自分の行動が良いところがある」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 学期に2~3回(年間6回)以上行った。 3: 学期に1回(年間3回)以上行った。 2: 年度間に1回以上行った。 1: 実施しなかつた。					B		
			4: 「組織的対応ができる」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。					C		
			4: 「組織的対応ができる」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。					D		
		学校生活調査(メンタルヘルスチェック)の結果よりストレス症状のみられる児童・生徒に対して組織的に対応する。 学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止、早期発見等のための取組を実施する。 問題行動・不登校問題等にかかる児童・生徒に関するケース会議等を実施する。	4: 「組織的対応ができる」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。	3: 80%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	「あいさつはできていける!」学校生活が楽しい!「自分の行動が良いところがある」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 「組織的対応ができる」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。					B		
			4: 「組織的対応ができる」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。					C		
			4: 「組織的対応ができる」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。					D		
			4: 必要な事案に対して必ず会議を実施し、組織的に対応した。 3:必要な事案に対しておおかた会議を実施した。 2:必要な事案に対してあまり云議を実施しなかつた。 1:必要な事案に対してほとんど会議を実施せず、組織的な対応しなかつた。					A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					B		
プラン4 体格向上と健倣の向上	スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします。	「早寝・早起き・朝ごはん」月間の取組等を通して、児童・生徒や保護者に対し、望ましい生活習慣についての意識啓発を行う。	4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員で行った。 2:60%以上の教員で行った。 1:60%未満であった。	4: 90%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	朝食はほとんど毎日食べている!「学校での活動を通じて体力が向上している」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					B		
		給食指導及び教科等における指導を通じて、食生活の充実・改善をねらいとした「給食」を推進する。	4: 全教員が行った。 3:80%以上の教員で行った。 2:60%以上の教員で行った。 1:60%未満であった。	3: 80%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	「朝食はほとんど毎日食べている!」学校での活動を通じて体力が向上しているのアンケートの肯定的な回答の割合	C		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					D		
			4: 全教員が行った。 3:80%以上で行った。 2:60%以上で行った。 1:60%未満であった。					A		
プラン5 魅力ある教育環境づくり	児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくります。	授業公開日の授業評価を、その後の授業改善に生かす。	4: 「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:60%以上の教員が回答した。 1:60%未満であった。	4: 90%以上	【生徒・保護者による学校生活・家庭生活アンケート】	2: 70%以上	「本校の授業は生徒にとって分かりやす」「ICTを活用した授業は学力の定着に効果がある」のアンケートの肯定的な回答の割合	A		
			4: 学期に2~3回(年間6回)以上行った。 3: 学期に1回(年間3回)以上行った。 2: 年度間に1回以上行った。					B		
			4: 「おおむねできた」と全教員が回答した。 3:80%以上の教員が回答した。 2:6							